

ちば 災害レジリエンス 技術共創フォーラム2026

～災害対策課題×技術×研究が生み出す防災ソリューションの未来～

近年、頻発・激甚化する自然災害に対し、地域防災力の強化が重要な課題となっています。本フォーラムでは、災害対策現場にあるリアルな課題を起点に、中小企業の持つ独自技術・ノウハウと大学の研究シーズを掛け合わせることで、新たな防災ソリューションを共創する場をつくります。産学官がつながり、千葉県の災害レジリエンスを高める、新しい防災ソリューションの種が、ここに。あなたの参加が、次のイノベーションを動かす第一歩になります。ぜひご参加ください。

参加費
無料



令和8年 **11月13日(金)**
13時00分～16時30分



ホテルポートプラザちば
2F ロイヤル
(千葉市中央区千葉港8-5)

基調講演Ⅰ

「防災における産官学連携と 価値創造」



株式会社ウェザーニューズ
陸上気象事業部
萩行 正嗣 氏

基調講演Ⅱ

「相次ぐ大地震・激甚豪雨の教訓を どう生かすか」



～災害に負けない千葉県の
レジリエントな防災を考える～
千葉科学大学
学長 藤本 一雄 氏

プログラム

ポスターセッション&ネットワーキング

企業・大学・研究機関・自治体が一堂に会し、技術と課題の出会いをデザイン(裏面に出席企業等を掲載)

パネルディスカッション

「そのとき、誰が、何をする?～企業・大学・自治体でつくる“災害に強い千葉”～」

ファシリテーター:公益財団法人千葉県産業振興センター 新事業支援部 産学連携推進課長 小川 恵美

パネリスト:株式会社ウェザーニューズ 陸上気象事業部 萩行 正嗣 氏

千葉科学大学 学長 藤本 一雄 氏

千葉県防災危機管理部危機管理政策課地域防災支援室 主幹兼室長 安達 亮二 氏

【このような方のご参加をお待ちしています】申し込みは裏面のQRコードから



「防災分野で技術を活かす
ニーズ・パートナーを探している」
—— 企業のあなたへ



「研究シーズを社会実装に
つなげたい」
—— 大学・研究機関のあなたへ



「現場の災害対策に、新しい
技術的活路を見出したい」
—— 自治体関係者のあなたへ

ちば 災害レジリエンス 技術共創フォーラム2026

～災害対策課題×技術×研究が生み出す防災ソリューションの未来～



令和8年11月13日(金)
13時00分～16時30分



ホテルポートプラザちば ロイヤル
(千葉市中央区千葉港8-5)

- ・JR京葉線、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」より徒歩1分
- ・京成電鉄「新千葉駅」より徒歩約10分

申込方法

申込QRコード又は下記サイトから参加登録できます。

<https://www.ccjc-net.or.jp/jform/forum2026.html>

定員
100名



ご記入いただいた個人情報につきましては、(公財)千葉県産業振興センターにおいて、本フォーラムの管理・運営および今後のセミナー等に関する情報提供をさせていただく目的で使用いたします。

ポスターセッション出展者一覧(順不同、変更になる場合があります)

株式会社ウェザーニューズ 災害時のBCPおよび被害軽減のための気象情報等の活用事例について紹介します	有限会社エムエスイー 電気も自助、共助の時代！9kw～50kwまで3日間供給できる大容量蓄電池を提供	株式会社モノベエンジニアリング 水が使える安心を。交換不要で、誰でも簡単に再生できる「モノMAXフィルター」が災害時の生活用水を確保
有限会社システムックス 4人も要らない。1人で楽に搬送できる担架！「タフレンジャー」 車載拡声器「わんたっちスピーカー」	株式会社カワイチ・テック KT-POWDERは泥水を瞬時に浄化。粉末次亜塩素酸水は必要な時に水に溶かして使えます	株式会社三恵 医療・介護から災害時の課題まで、産学連携・製品開発の取組をご紹介します
ELEMOs株式会社 もしもの時も日常も、移動の安心を支えるELEMOs	IMM・zero株式会社 断水時の衛生対策に「ViTao」。水なしで体を清潔に保ち、約1年保存可能。備蓄セットにプラスを	ユニトレンド株式会社 当社は防災・福祉用品のメーカーです。防災用品の開発では誰でも簡単に使える商品作りを重要視しています
有限会社成島豊店 浸水時の避難などに役立つ浮き量と、ヤシの実の繊維で作った、虫やカビが発生しにくいコロボード置	有限会社ベストブロス 非常食として備えるだけでなく、普段の食卓でもおいしく楽しめる。もしもの時にも、日常にも寄り添う「救命ライス」です	C1株式会社 特許技術のフォースフィードバックで、「有人機並みのコントロール性を持ったひとつの無人機制御装置」
株式会社Neulab 医療・ロボット・金融分野に強みを持つAIの研究開発企業で、公的機関や地方自治体にも展開しております	シフトアップ株式会社 移動式クーリングシェルター「ユニコンCOOL」は避難所の環境改善、労働環境改善、防災に役立つ製品です	昌和プラスチック工業株式会社 千葉県立茂原高等学校 プラスチックの少量生産開発支援サイトでは簡易金型で高校生の資源アップサイクルのアイデアを実現
株式会社グリーンデザイン&コンサルティング 株式会社芝山農園 非常食に地元食材を活用し、災害発生時も住民へ「食」と「日常と同じ安心感」を提供したいと考えます	東京海上日動火災保険株式会社 千葉支店 事故後の補償だけでなく平時から備える。東京海上グループが企業と地域の「災害に負けない未来」を支援	一般社団法人国際ドローン協会 国際ドローン協会は、ドローンによる災害時の物流支援や児童の見守り、地域の安全を支える取り組みを紹介
千葉科学大学 ドローン×AIで浸水域を可視化し、冠水道路の早期把握と救援ルート選定への活用を目指します	千葉科学大学 株式会社ジャカコン西日本 突然の熊害遇に備える。トイレ完備、逃げ込めて待機でき、音やスプレーで熊を遠ざける「クマコン」	千葉大学 環境リモートセンシング研究センター 「千葉豪雨」の実態と被害状況について、我々の衛星・地上観測技術を駆使した解析結果をご紹介します
千葉工業大学 東京湾上は水蒸気観測の空白域です。豪雨予測に資する観測網の実現に向け、連携の可能性を考えませんか	日本大学 生産工学部 建築工学科 永井研究室 永井研究室は水害に備える防災木竹遊具や熱中症対策として遮熱塗料に関する研究に取り組んでいます	日本大学 危機管理学部 山下ゼミナール 【学生×企業のBCP 策定】 【学生が挑む空き家対策】
千葉商科大学附属高等学校 商業科 ビジネスコース 高校生による「動く道の駅モデル」の防災力強化と地域活性化に関する研究です	千葉県産業支援技術研究所 私たちは、企業の皆さまの技術的な課題解決をお手伝いしています。お気軽にご相談ください	